

平成27年度

目の愛護デー記念式典開催

「平成27年度目の愛護デー記念式典」が10月9日(金)、愛知県医師会館において愛知県、名古屋市、県・市教育委員会及び県・市医師会の後援を得て、献眼者ご遺族、ライオンズクラブ、不老会、行政機関並びに関係団体の方々のご臨席をいただき、厳粛に執り行われました。

式典は本協会の中村誠理事の「閉式のことば」で始まり、アイバンク開設以来これまでにご献眼いただいた5,634名の御霊にご参列者全員による黙祷をささげました。

続いて、本協会の寺崎浩子理事長から主催者を代表して、献眼者及びご遺族様のご理解・ご協力に対し、謝意が述べられました。

その後、平成26年9月から27年8月までの一年間にご献眼されたご遺族様が、

白い菊に囲まれた「献眼者之霊位」に順次献花され、寺崎理事長から厚生労働大臣の感謝状と記念品が手渡されました。

次に、ご来賓の愛知県健康福祉部技監 丸山晋二様から大村秀章愛知県知事のご挨拶の代読、名古屋市健康福祉局参事 山田敬一様から河村たかし名古屋市長のご挨拶が代読され、続いて愛知県医師会会長 柵木充明様からご挨拶をいただいた後、ご来賓として出席された愛知県議会健康福祉委員長 佐藤一志様、名古屋市議会財政福祉委員長 成田たかゆき様、公益財団法人不老会副理事長 松崎敏様、ライオンズクラブ国際協会334-A地区献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚委員長 高坂英夫様が紹介され、引き続き、厚生労働事務次官 二川一男様

からのメッセージが披露されました。

引き続き、これまでにご献眼いただいた5,634名の御霊に対し、参列者全員が献花しました。

その後、アイバンクの活動報告を本協会の保田修司事務局長が行い、最後に本協会の西尾昭雄理事の「閉式のことば」をもって式典を終了しました。

なお、式典の内容が翌日の読売新聞に下記のとおり掲載されました。



献眼者と遺族に感謝 県アイバンク協会が式典

(平成27年10月10日 読売新聞 朝刊)

「目の愛護デー」(10日)を前に、県アイバンク協会は9日、名古屋市中区の県医師会館で、献眼者と遺族に感謝する式典を行い、昨年9月からの1年間に、死後に角膜を提供した県内の献眼者145人の遺族らが参加した。式典では、同協会の寺崎浩子理事長が、遺族らに厚生労働

大臣からの感謝状を渡した。

同協会によると、8月末現在の県内登録者は延べ14万787人で、1976年の発足以来、5,634人が献眼した。近年は若者を中心に新規登録者数が大幅に減っているうえ、亡くなった人の献眼登録を遺族が忘れていたり、死亡連絡を失念したりし

て、登録者の遺志が生かされないケースなどもあるという。

県内では現在、107人が移植を待っているといい、同協会は「角膜の移植手術で、早期に社会復帰ができる人がいる」と登録を呼び掛けている。

目の不自由な人のために 愛の光を…

公益財団法人 愛知県アイバンク協会



〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目15番23号 ライオンズマンション久屋公園219

TEL (052) 263-0832 FAX (052) 263-0905

<http://www.aichieyebank.org/>

E-mail: info@aichieyebank.org

献眼者

ご遺族 の手記

(名古屋市) 伊藤 昭子

私は、主人の瞳が大好きでした。
きれいな、やさしいまなざしのひとでした。

アイバンク、不老会の名を知ったのは、主人に肺がんが告知され、さらにステージ3と言われてからのことでした。

これまで貴いお気持ちで献眼された方々には誠に
お恥ずかしながら、私たち夫婦には、それほどの思い
は正直なかったと思います。それと言うのも抗がん剤治
療、通院、放射線治療、入院、がんの転移……と、症状
が進む中、病気と向き合い、闘い、又、不安な気持ち、
その気持ちの方が勝っていて、アイバンク、不老会の
ことを話し合うと言うことは、タブーのような、死というもの
を避けたい気持ち、受け入れたくない気持ちの方が強
かったと思います。

でも、その中でも主人はサインをして登録させてい
ただきました。その思いは、どのようなものであったの
かは、今となっては推し量ることはできません。

一年一か月の闘病生活の後、主人は息を引き取り
ました。

五か月後の十月九日の式典に参加させていただい
て、改めて主人は、本当に素晴らしいことをさせてい
ただいたのだと、事の崇高さにふれ、その意義に気付
くことができました。

主人の角膜が、どなたかのお役に立っていると思う
ことで、私の心の中で主人が生まれ変わった、生き続
けている思いがしました。私が今、見ているこの景色
を主人もどこかで、どなたかの瞳をお借りして見てい
るのだと思うと心が落ち着きます。私がこれから生きて
いく大きな力となった気がします。

葬儀の際、お寺さまが、「人間、死んだら終わり
と、よく言いますがそうではないですね。亡くなくても、
なお、この世のお役に立ってみえる伊藤さんは、と
とても貴い……」と、おっしゃってくださったお言葉
が忘れられません。

私も主人の遺志を継いで、アイバンクに登録します。
少しでも、この世にお役に立てれば、お目のご不自由な
方の力になれば、こんなに嬉しいことはありません。

主人と共に生きてきた証として、息子、孫たちにも
受け継がれていったら良いな、と願っています。

私が大好きだった主人のきれいな瞳が、私をずっと
見守ってくれている気がします。

やさしかった主人。ありがとう！ これからも、ずっと
ずっと一緒だね。



角膜移植を受けられた方からのお礼の手紙（声）

角膜移植手術を受けられた方々から不老会へたくさんのお礼状が届いております。その一部をご紹介します。

拝啓 この度は貴重な角膜の提供をいただきまして誠にありがとうございました。私は、9歳の時(59年前)に左眼の角膜を不用意に傷つけてしまい縫合手術を受けました。その後6度の手術を繰り返し、今日までかろうじて視力を保ってまいりましたが、4年前からはほとんど視力を失った状態で不自由な生活を余儀なくされておりました。手術は、無事終わり、今は自宅で回復に努めているところです。いただいた角膜が一年でも長く私の一部になってくれるように大切にしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

不老会様のますますのご活躍を心から願っております。

敬白

(T.Y 27.6.4)

この度は角膜の提供ありがとうございました。

父の目も少しずつ以前よりわかるようになってきました。

若い頃から目が悪く、定年後は一気に悪くなり、今は人の顔も見分けがつかません。

孫の成長もわからず、幼稚園の頃のまままで止まっていて、自分より背も伸び、体格も大きくなった孫の姿を見られません。

しかし、少しずつとりもどして、いつしか見ることができるのを待っています。

大切な角膜、大切な命、大切な人々の心。

本当に感謝しています。ありがとうございました。

(27.9.14)

先日、突然、角膜移植手術を受けられ失明せず、お蔭様で回復に向かっております。角膜のお蔭で不幸中の幸いです。これもいただきました角膜のお蔭様と喜んで感謝で一杯です。ありがとうございます。大切な一生を送れます。眼科杉田病院でお世話になった者です。ほんとうにありがとうございます。

(27.6.21)

約32年前に右眼の角膜移植を受けましたが、角膜表皮細胞の数の減少、劣化等による白濁の進行のため、2度目の手術となりました。移植技術の進歩により最新の設備と優秀な先生のお蔭により、安心して手術を受けることができました。今回の角膜は違和感がなく、乱視も少なく大変感謝しております。

残された人生、角膜提供者様へのお礼の気持ちを忘れずに目を大切にしていきたいと思っております。

(S.K 27.10.4)

前略

いつもお世話になっています。

小生、角膜移植手術を先月29日に行い(杉田病院)、無事8月8日に退院致しました。

今回は2回目、国内は初めてです。

現在のところ大変順調に回復しており、あとは時間の問題です。

まずは、お礼まで。

(M.K 27.8.11)



公益財団法人 不老会

医学のため
遺体を提供

私どもは、生をうけた以上、十分働き、楽しんで長寿を全うしたいものです。長寿を全うしたのちは、遺体を提供し、社会のために尽くすのがこの会です。大学の医学部・歯学部では、不老会よりの遺体で、学生の教育に当たっておられます。あなたの入会をお待ちしております。

事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 10-19

名古屋商工会議所ビル内

TEL・FAX 052-203-4580

「緑内障とは」

眼はカメラに似ており、レンズにあたる角膜や水晶体、フィルム(デジカメならCCD)にあたるのが網膜です。そして、網膜で受けた光の情報は視神経という光ファイバーのような神経線維の束を通して脳に伝わり、そこでようやくものが見える、ということになります。

緑内障はこの眼球と脳を結ぶ組織である視神経が、眼のかたさ、つまり眼圧の影響で障害され、網膜で受けた情報が脳に伝わらなくなる病気です。

疫学調査では、40歳以上で5%、つまり20人に一人が緑内障であったという報告があるほど緑内障はよくみられる病気で、失明の主要原因となっています。

🌟 症状は？

緑内障になると視神経の線維の数がだんだんと減っていきます。そうすると、その神経線維が担当していた部分の視野が欠けて、視野欠損が起きてきます。進行が進むと視野欠損は拡大し失明してしまうこともあります。

この視野欠損は初期で自覚することは非常に困難です。なぜなら、通常、初期の視野欠損は視野の真ん中には起きず、視力にはまったく変化がないからです。またヒトの眼は2つあり、両目を開ければ片眼の視野欠損はもう片眼の見える視野と重なり、見えないところはなくなってしまうことも、初期での自覚を難しくします。

🌟 治療は？

眼圧の影響で視神経が障害されるのが緑内障の原因ですので、治療は眼圧を下げることとなります。眼圧の上がり方が軽度の場合の治療は、点眼薬、つまり目薬で行います。視野欠損が軽度で眼圧があまり高くない場合は1種類点眼するだけでよいのですが、視野欠損が大きかったり、眼圧が高い場合は何種類かの点眼薬を順番に使っていきます。点眼による眼圧下降効果は勿論永続することはありませんので、眼圧を下げ続けるためには点眼をずっと続けることが必要です。

点眼のみでは眼圧が高く視野欠損の進行が止まらない状況では手術が行われます。眼の中では「房水」という水が循環していますが、手術では眼圧が下がるように眼の中から眼の外にこの房水が出て行きやすくなる

ような処置が行われます。

その他にレーザー治療が行われることもあります。レーザー治療は、房水の出口である「線維柱帯」という部分にレーザーを照射することで眼圧を下げようとする方法です。

🌟 点眼治療開始後の大事な点

緑内障で障害される神経線維とそのおもとの細胞(神経節細胞)は増殖しません。よって一度その細胞が死んでしまい視野欠損ができてしまうと、二度と回復しません。そこで、それ以上視野欠損をできるだけ進行させないように、あるいはできるだけその進行をスロウダウンさせることが重要です。つまり点眼をしっかり続けて、眼圧を下げ続けることが重要となります。

しかし、点眼することで視野欠損が回復することもなく、点眼によって見やすくなることもないので、点眼治療を開始しても点眼・通院を忘れてたりして徐々に点眼治療を継続できる人たちは減っていき、中にはいつの間にか通院を中断してしまう人たちもでてきます。

定期的な通院をしっかり続けて、視力、視野、眼圧などの検査をずっと続けることがとても大事なことです。

🌟 緑内障発作

このタイプの緑内障は、これまで述べた大多数のゆっくり進行していくタイプの緑内障とは違うものです。緑内障発作は、典型的にはある程度以上遠視でそれまで特に見にくさも自覚していなかった眼に、ある日突然急激な眼圧上昇が起きて重度の眼痛、頭痛、視力障害をきたします。このタイプの緑内障も発作が起きるまでは症状がないことが多いため、事前に起こりそうかどうか見つけるためには眼科受診が必要です。

🌟 健診を受けましょう。

緑内障における視神経障害は現在も治す方法がないために、早期に発見して早期に治療を開始することが重要です。しかし、緑内障による視野欠損は進行するまで自分で気づくことは難しいため、これまで眼の病気になったことがない方も、是非眼科検診を定期的に受けていただくことをお勧めいたします。

献眼 ありがとうございます

平成27年1月1日から12月31日までの間、156名の方に献眼していただきました。
心から感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

ご尊名	享年	ご尊名	享年	ご尊名	享年	ご尊名	享年
故 磯村みな子	98	故 市川 和義	85	故 高橋 平夫	68	故 川内 正子	89
故 匿 名	88	故 匿 名	98	故 匿 名	62	故 稲葉 静子	62
故 櫻井 幸雄	84	故 朝岡ちよ子	91	故 岩月タミへ	91	故 坂野えみ子	89
故 志村 信夫	84	故 岩月 舜子	81	故 彦坂 博	84	故 匿 名	78
故 田辺 正則	68	故 武田 勝美	85	故 郡山 純武	72	故 古戸 信美	94
故 平岩八重子	80	故 森永ミヅヨ	89	故 足立登志子	88	故 山下 博義	79
故 匿 名	82	故 石原 満宗	89	故 神保きよ子	80	故 匿 名	75
故 北澤 保美	92	故 伊藤 彰記	70	故 平田 正五	93	故 下山 敏美	69
故 小野寺節子	93	故 後藤 典子	86	故 石井 龍造	87	故 安藤ヒデ子	104
故 沖 鈴子	87	故 佐野 直次	97	故 片岡シゲ子	93	故 遠藤 直樹	32
故 榎本 義治	92	故 片山 安次	90	故 榊原 昭治	72	故 宮下 新治	67
故 窪 治子	91	故 遠藤 莞石	73	故 中山 敬三	75	故 飯田 實	80
故 水野 海浩	89	故 山北 恭子	69	故 奥田佐和子	65	故 伊藤 俊雄	72
故 安井冨美子	94	故 石原 廣	84	故 高橋よ志江	93	故 匿 名	90
故 原 節子	95	故 佐藤 広和	86	故 匿 名	70	故 匿 名	95
故 安藤喜代次	100	故 匿 名	62	故 平田 淳子	86	故 小池とめ子	88
故 小島 釘一	77	故 石原 都	88	故 平林タカノ	80	故 匿 名	85
故 宮脇 昭二	87	故 加納 美子	86	故 平松 正己	82	故 増井 邦夫	92
故 匿 名	71	故 苅谷 得也	78	故 丹下 卓	77	故 匿 名	95
故 大川 洋子	67	故 匿 名	74	故 匿 名	63	故 匿 名	94
故 匿 名	55	故 藤田 寅男	99	故 石川 精一	105	故 梅田八代子	87
故 角田 正弘	81	故 本間 美代	89	故 匿 名	91	故 山口 和美	80
故 竹中 憲三	102	故 匿 名	79	故 福井 正憲	68	故 内田久仁江	78
故 匿 名	93	故 羽田野英子	72	故 匿 名	71	故 匿 名	90
故 匿 名	99	故 加藤はき子	93	故 天白 美富	75	故 加藤すま江	94
故 匿 名	89	故 匿 名	56	故 船井 明	84	故 匿 名	75
故 中井 照枝	80	故 五箇あさゑ	94	故 國澤 由利	61	故 匿 名	78
故 匿 名	80	故 後藤 尚史	61	故 加藤 純一	70	故 匿 名	82
故 水谷 幸三	93	故 岡本 治良	97	故 加藤カズエ	86	故 原田 現一	88
故 匿 名	75	故 青木 昌子	75	故 尾形 正司	76	故 山本 らい	99
故 後藤 康之	82	故 菊地 孝	88	故 岩間ノヨ子	67	故 駒越 喬貞	90
故 鈴木 花江	91	故 匿 名	65	故 新美美代乃	85	故 岩瀬ゆきゑ	98
故 匿 名	83	故 米津 幸雄	81	故 匿 名	82	故 可知 武行	68
故 内山 清	89	故 横井 延子	86	故 匿 名	70	故 武田つや子	89
故 匿 名	54	故 大泉マサ子	98	故 匿 名	87	故 匿 名	68
故 加藤 允子	84	故 藤岡 晃	71	故 匿 名	95	故 山本 花枝	81
故 松田 一路	92	故 足立ちかゑ	88	故 匿 名	78	故 古澤 凉子	89
故 塩見 暢二	75	故 平松 幸壽	85	故 匿 名	86	故 藤原 武子	89
故 匿 名	90	故 清川 喜男	91	故 匿 名	72	故 匿 名	84

平成27年度 目の愛護デー記念式典//メッセージ

尊い献眼によって、目の不自由な方々に希望の光を与えてくださった方々の崇高なお気持ちに対して、改めて深く感謝申し上げますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。

また、公益財団法人愛知県アイバンク協会、愛知県眼科医会の皆様をはじめ、地域の関係者の方々におかれましては、日頃より我が国における角膜移植の推進に多大なる御貢献をいただいております。厚く御礼申し上げます。

厚生労働省としましては、角膜移植をはじめ移植医療について国民の皆様の御理解がより一層深まるよう啓発活動を進めるとともに、法の下で公平・公正な移植が行われるよう、引き続き努力してまいります。

今後とも、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年10月9日

厚生労働事務次官 二川 一男

献眼についてのお願い

献眼登録者が逝去された時は、ご遺族様などの関係者は、すぐ下記ご連絡先までご連絡ください。24時間体制で待機しています。

眼球の摘出は、死後6時間以内(冬期は12時間以内)に行わないと、使用できなくなりますので、すぐにご連絡ください。

なお、献眼登録をしていなくても、ご遺族様の同意があれば献眼することが可能です。

その場合も、ご連絡ください。

連絡先 愛知県救急医療情報センター アイバンク窓口
TEL (052) 262-1100

臓器移植法が改正され、平成22年1月17日から、親族に対し、角膜を優先的に提供したいという意思表示をすることが可能となりました。(提供できる範囲は1親等で、待機患者として登録されていることが必要です。)

ご支援・ご協力いただいた賛助会員

(平成 27 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)
 特別会員 1 口 30,000 円
 通常会員 1 口 3,000 円
 合計 5,458,000 円
 (敬称略、五十音順)

特別会員									
ライオンズクラブ関係									
《60,000 円》		春日井さくらライオンズクラブ		春日井ライオンズクラブ		名古屋シニアライオンズクラブ			
		名古屋千種ライオンズクラブ							
《30,000 円》		愛西ライオンズクラブ		愛知さくらライオンズクラブ		愛知中央ライオンズクラブ			
海部ライオンズクラブ		安城中央ライオンズクラブ		安城南ライオンズクラブ		安城ライオンズクラブ			
一色ライオンズクラブ		一宮サウスライオンズクラブ		一宮東ライオンズクラブ		一宮ライオンズクラブ			
稲沢緑ライオンズクラブ		稲沢ライオンズクラブ		犬山ライオンズクラブ		岩倉ライオンズクラブ			
岡崎葵ライオンズクラブ		岡崎竜城ライオンズクラブ		岡崎中央ライオンズクラブ		岡崎南ライオンズクラブ			
岡崎ライオンズクラブ		尾張旭ライオンズクラブ		春日井けやきライオンズクラブ		春日井中央ライオンズクラブ			
蟹江ライオンズクラブ		刈谷ライオンズクラブ		吉良ライオンズクラブ		幸田ライオンズクラブ			
江南ライオンズクラブ		小牧ライオンズクラブ		瀬戸ライオンズクラブ		知立ライオンズクラブ			
津島ライオンズクラブ		東海ライオンズクラブ		常滑ライオンズクラブ		豊田加茂ライオンズクラブ			
豊田東名ライオンズクラブ		豊田南ライオンズクラブ		豊田ライオンズクラブ		豊橋ちぎりライオンズクラブ			
豊橋ライオンズクラブ		名古屋熱田ライオンズクラブ		名古屋イーストライオンズクラブ		名古屋ウエストライオンズクラブ			
名古屋北ライオンズクラブ		名古屋城東ライオンズクラブ		名古屋城北ライオンズクラブ		名古屋天白ライオンズクラブ			
名古屋中村ライオンズクラブ		名古屋中ライオンズクラブ		名古屋東山ライオンズクラブ		名古屋ホストライオンズクラブ			
名古屋本丸ライオンズクラブ		名古屋緑ライオンズクラブ		名古屋みなとライオンズクラブ		名古屋名南ライオンズクラブ			
西尾東ライオンズクラブ		西尾ライオンズクラブ		丹羽ライオンズクラブ		額田ライオンズクラブ			
碧南ライオンズクラブ		美浜ライオンズクラブ		弥富ライオンズクラブ					
一 般									
《30,000 円》		ダイコク電機株式会社							
眼科関係									
《90,000 円》		愛知県眼科医会							
《60,000 円》		柿崎 裕彦		鈴木 聡		竹本 喜也		富安 誠志	
						船橋 正員		矢ヶ崎 悌司	
《50,000 円》		尾木 明子		《30,000 円》		浅野 俊樹		荒井 由香理	
						有木 仁之		池田 晃三	
						大石 文恵			
大澤 毅		鬼頭 和裕		木下 静江		小嶋 一晃		佐竹 成子	
杉田 征一郎		鈴木 裕之		鈴木 万里子		高橋 亜紀		中村 友昭	
原 修哉		堀 正剛		前田 征宏		松浦 雅子		三宅 謙作	
						宮下 和子		元倉 智博	
						安間 哲史		安間 正子	
個 人									
《30,000 円》		加藤 貞男		島津 達雄					

通常会員									
ライオンズクラブ関係									
《10,000 円》		名古屋瑞穂ライオンズクラブ				《6,000 円》		高浜ライオンズクラブ	
医師会関係									
《15,000 円》		足立 治夫							
《3,000 円》		可世木 成明		木村 勝直		佐藤 幸雄		名古屋第一赤十字病院院長	
								福井 和典	
								三ツ口 辰男	

眼科関係										
《30,000円》	小林 久生	《20,000円》			竹内 廣	新美 佳苗	《19,000円》			小椋 祐一郎
《18,000円》	小嶋 文司	長坂 智子	《15,000円》			杉田 二郎	田中 三枝子	南波 史子		
《12,000円》	稲垣 晶子	桐渕 恵嗣	鈴木 直子	若松 幸三						
《10,000円》	太田 由枝	小出 美穂子	澤 浩	坪井 雄吾	長木 康典	永田 志麻	寺崎 浩子			
《9,000円》	尾関 年則	加藤 京子	久納 岳朗	黒部 直樹	近藤 由佳	鈴木 一成	高橋 正城	新美 雅彦		
	西垣 千代子	深見 久紀								
《6,000円》	安野 雅恵	石樽 麻子	伊藤 正	伊藤 麻耶里	今泉 征子	宇佐美 公康	内田 英哉	岡田 夕香		
奥田 伸利	長田 三和子	金田 康秀	神谷 桂	川本 麻也	熊谷 あい	小林 英子	小林 千晶	近藤 寿美代	佐本 大輔	
杉本 光生	鈴木 明子	鈴木 啓太	鈴木 潤	瀬野 由衣	高島 みすず	武内 邦彦	武山 正行	田中 秀典	谷川 篤宏	
玉井 直樹	玉置 晋	東本 栄治	中村 彰	中村 牧子	原田 和加子	藤井 康生	堀口 正之	松浦 宏允	松原 忠久	
水口 忠	水谷 貴宏	三宅 悠三	村上 正建	森 香夏	矢藤 仁久	横尾 夏代	渡辺 のり子	渡會 恒久		
《5,000円》	早川 祥子	《3,000円》		青山 裕美子	赤堀 友彦	秋山 恵子	浅野 隆	浅野 俊哉		
浅見 哲	芦荻 正幸	渥美 一成	荒井 北斗	荒井 昌志	粟屋 忍	安藤 宏	安藤 優子	安藤 友梨	池間 毅	
市川 一夫	市川 玲子	市田 真理子	伊藤 文子	伊藤 光枝	伊藤 逸毅	稲見 英樹	今井 三矢成	岩澤 暁	岩瀬 剛	
岩田 恵美	岩田 美雪	上野 真治	上野 圭貴	梅村 智恵	種田 光成	大鹿 智	太田 一郎	岡田 浩	岡戸 聡志	
岡部 純子	小口 宣夫	小栗 真千子	小野田 和成	加賀 達志	片岡 恵子	片山 真理子	加藤 精美	加藤 広子	加藤 良枝	
兼子 裕規	唐木 剛	河合 卓哉	河合 米子	川上 美歌	川本 英三	菅 由子	菊池 雅人	木全 一幹	桐渕 惟義	
久保田 敏信	黒川 智子	小池 勉	高坂 昌志	小谷 照子	後藤 明美	後藤 幸子	小林 三砂紀	古林 充里	小南 太郎	
近藤 順子	近藤 永子	近藤 瑞枝	近藤 三博	佐井 紹謙	三枝 淳子	酒井 壽男	榊原 友珠	櫻井 康二	雑喉 正泰	
佐々 美代子	佐々木 優美	佐藤 彰子	佐藤 美帆	佐藤 之英	佐野 いく	佐野 正純	佐本 真澄	澤野 徹	柴田 裕史	
鳥 貴久	下野 真宏	城山 敬康	末繁 葉子	末森 央美	杉田 美穂	鈴木 敦子	鈴木 雅丈	鈴木 美保	鈴木 よし子	
鈴木 善久	高井 佳子	高橋 慎一	高山 圭	滝 昌弘	武田 啓政	田澤 彩子	田島 紀美子	城 通代	田中 久美子	
田中 浩人	田中 雅子	田邊 詔子	田邊 竹彦	田邊 直樹	谷口 正也	玉井 浩子	塚本 比奈子	寺田 剛祥	東浦 賢	
戸塚 伸吉	富田 遼	鳥居 良彦	内藤 賢吾	内藤 尚久	長坂 誠	中沢 陽子	中西 絢美	中村 和子	中村 富雄	
中村 誠	鍋田 裕司	成田 祥子	新美 素子	新美 良子	西原 裕晶	丹羽 英康	丹羽 美佳	野崎 実穂	野々部 典枝	
野村 秀樹	野村 僚子	芳賀 鉄也	芳賀 史憲	長谷川 公	長谷川 慧子	畑 徳昌	服部 かおる	八鳥 京子	服部 博之	
林 登代美	林 博文	原田 景子	原田 敬志	坂 隆裕	平岩 貴志	平岩 紀子	平岩 道正	平田 国夫	平田 文郷	
平野 耕治	廣瀬 清一郎	振本 常弘	古田 節子	堀田 和男	前田 春実	前田 真理子	馬嶋 明	馬嶋 清如	松浦 聡之	
松原 明久	松原 広樹	丸子 留佳	水上 寿江	水谷 秀子	水野 孝子	水野 友広	宮木 恭子	宮木 健一	三輪 真奈美	
室谷 真美	空野 久美子	森 佳月子	森 宏明	森 林平	盛岡 京子	森永 敏文	森永 ゆい子	森本 絵美	矢ヶ崎 克哉	
安田 俊介	藪下 えり子	山崎 哲	山崎 淳	山崎 俊	山下 啓介	山田 一義	山田 潔	山田 寿一	山本 真之	
横山 朝美	吉田 智彦	吉田 則明	吉田 正和	吉田 陽子	吉永 麗加	羅 英明	渡辺 三訓			
個人										
《15,000円》	干場 裕子	《10,000円》			建 宗 寺	小久保 左門	林 景子			
《6,000円》	鶴海 俊孝	土井 義昭								
《5,000円》	石川 ミチル	加納 ちづ子	小池 和子	小池 桂三	坂井 久子	里元 悠子	棚橋 福夫	森島 浅光		
《3,000円》	浅井 晴代	浅野 久枝	石田 愛子	伊藤 恵子	伊藤 眞吾	伊藤 勉	稲垣 利彦	犬飼 敏子		
犬塚 勝正	犬塚 恭子	威能 義英	井上 久美子	井上 正	岩瀬 昭一	岩瀬 綱子	岩月 義成	宇佐美 佳代子	内田 美千代	
梅木 俊雄	梅田 薫	梅村 雅子	浦野 美里	大久保 恵子	太田 武彦	大高 敏陸	大塚 章子	大見 俊行	岡嶋 宏	
岡田 幸子	小川 宏仁	尾関 明	柿本 昌伸	可知 茂	加藤 忠篤	加藤 たつ子	加藤 美枝子	加藤 洋是	門田 真理子	
壁谷 栄子	神谷 武尊	加茂 恒子	鬼頭 佳子	京條 美代子	九澤 志郎	畔柳 東一	栞原 美枝	栞原 徹		鯉江 祥恵
甲野 かつ子	小島 勇次	小西 みね子	小林 光成	権田 かよ子	坂井 孝吉	酒井 幹治	榊原 有希	榊原 洋子	水藤 晴義	
杉浦 富子	杉本 政子	鈴木 克彦	鈴木 敬之助	鈴木 敏之	鈴木 文子	鈴木 美恵子	関戸 昭子	関戸 誠	関村 庄司	
高木 義雄	高野 利恵子	高橋 保	高島 美幸	滝澤 昌子	田口 和子	武石 千代子	築城 多津子	寺倉 紀子	寺部 幸吉	
土居 照幸	遠山 康孝	時岡 秋美	富田 てる子	富田 紀子	外山 勝利	外山 さか江	名古屋市保健所長会会長	芳賀 淳		
長谷川 光一	林 義子	原 智津子	原 瀬 強	広田 穂積	福井 智子	福田 源公	藤井 信也	本間 聖郎	松下 シノブ	
松永 和三	水野 ひろ子	御苗 耀子	村井 幸子	村田 みな子	矢嶋 申兌	矢野 廣美	山口 笑子	山崎 祐美子	山田 宣子	
山田 幸男	吉海 摩耶子	吉川 美雪	渡辺 道代	匿名	匿名	匿名				

アイバンク資金にご協力を

賛助会員 { 特別会員 1口 (年30,000円) 以上
通常会員 1口 (年 3,000円) 以上
寄付金 お志し

ご提供くださる方の募集や登録、目をいただきに行く費用など多額の経費が必要になります。この経費は賛助会費収入、寄付金などでまかなっております。皆様のご援助をお待ちしています。

寄付金(賛助会費を含む)に対して、申告により免税措置が受けられます。
寄付金などの振込は、振込用紙をお送りしますので、当協会までお問い合わせください。

公益財団法人 愛知県アイバンク協会

ご寄付ありがとうございました

(平成 27 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)
合計 2,172,990 円
(敬称略、金額順)

竹内 利明	500,000 円	伊藤 祐子	6,000 円	大井 一美	3,000 円
中井眞雄 (13 回分)	130,000 円	西川 弘和	6,000 円	岡内 正広	3,000 円
つばめ交通協同組合	98,890 円	村田 よし子	6,000 円	大河内 純	3,000 円
高津 修市	60,000 円	山口 栄春	6,000 円	太田 信夫	3,000 円
名倉 幸男	50,000 円	岩瀬 文雄	5,000 円	太田 真弓	3,000 円
浅田 一吉	30,000 円	小笠原 かよ子	5,000 円	大竹 豊子	3,000 円
木下 容子	30,000 円	岡田 尚子	5,000 円	大場 陽子	3,000 円
木場 政子	30,000 円	小野 泉子	5,000 円	岡田 信吾	3,000 円
近藤 弘行	30,000 円	小笠井 安代	5,000 円	岡田 昌士	3,000 円
竹中 伊津子	30,000 円	加藤 史典	5,000 円	岡村 生穂	3,000 円
橋本 玲子	30,000 円	加神 谷鋼	5,000 円	荻野 邦夫・荻野 八千代	3,000 円
藤井 勝彦	30,000 円	小杉 健次	5,000 円	奥村 順子	3,000 円
渥美 尚子	20,000 円	小林 英生	5,000 円	尾関 綾子	3,000 円
常滑ライオンズクラブ	19,500 円	佐野 堯子	5,000 円	香川 弘子	3,000 円
江南ライオンズクラブ 細野 和久	15,000 円	澤村 照子	5,000 円	筧 八郎	3,000 円
青木 一市	10,000 円	篠原 謙一郎	5,000 円	梶岡 治弓	3,000 円
青木 みどり	10,000 円	柴田 陽子	5,000 円	梶山 真和	3,000 円
渥美 敏梧	10,000 円	嶋崎 建亘	5,000 円	加藤 八神	3,000 円
宛名印刷機製造株式会社	10,000 円	須賀 浦久	5,000 円	加藤 ユミ	3,000 円
石川 知子	10,000 円	杉本 玲子	5,000 円	加藤 陽子	3,000 円
石黒 久夫・石黒 真理	10,000 円	角 知之	5,000 円	加藤 淑子	3,000 円
磯村 美佐子	10,000 円	関 島 劬	5,000 円	加門 美佐子	3,000 円
上田 政子	10,000 円	田中 美保	5,000 円	神谷 キヨ子	3,000 円
大石モータース株式会社	10,000 円	都甲 幸子	5,000 円	神谷 千賀子	3,000 円
大塚 久雄	10,000 円	中島 孝育	5,000 円	河合 明男	3,000 円
岡本 健紀・岡本 美智子	10,000 円	中島 達夫	5,000 円	川崎 砂織	3,000 円
小川 恵司・小川 君子	10,000 円	中田 寿美男・中田 まり子	5,000 円	川瀬 和生	3,000 円
河津 みどり	10,000 円	永田 孝夫	5,000 円	川瀬 國定	3,000 円
木戸 忠雄	10,000 円	永谷 まち子	5,000 円	川松 浩司	3,000 円
草溪 桂子	10,000 円	西島 徳美	5,000 円	北川 奈由美	3,000 円
小島 みどり	10,000 円	西村 まゆみ	5,000 円	木村 清次郎	3,000 円
酒井 恵美子	10,000 円	坂 晃	5,000 円	久野 有彦	3,000 円
佐藤 好男	10,000 円	藤澤 ミツ子	5,000 円	紅林 征勝	3,000 円
清水 克幸	10,000 円	船 渡 敏秋	5,000 円	畔柳 郁子	3,000 円
神道 邦男	10,000 円	松本 武夫	5,000 円	小杉 喜代美	3,000 円
鈴木 より子	10,000 円	山口 照義・山口 鈴代	5,000 円	後藤 恵子	3,000 円
高須 芳子	10,000 円	米澤 房雄・米澤 かず子	5,000 円	後藤 道治	3,000 円
高橋 章	10,000 円	匿名	5,000 円	小西 みね子	3,000 円
田中 幸子	10,000 円	栢森新治 (2 回分)	4,800 円	近藤 文尾	3,000 円
寺師 一蔵	10,000 円	萬左堂接骨院	4,220 円	斉藤 豊彦	3,000 円
外山 初枝	10,000 円	青山 隆雄	3,000 円	佐伯 登美子	3,000 円
名古屋医師協同組合 名古屋臨床検査センター	10,000 円	浅野 常夫	3,000 円	坂口 誠	3,000 円
丹羽 千代子	10,000 円	芦本 光雄	3,000 円	笹野 克文	3,000 円
林 重喜	10,000 円	阿部 博	3,000 円	佐藤 和子	3,000 円
福島 雄一郎	10,000 円	阿部 二三子	3,000 円	柴田 ユカリ	3,000 円
松下 義弘・松下 しきゑ	10,000 円	安藤 嘉章	3,000 円	社会保険労務士事務所 岡田 三男	3,000 円
松成 義則	10,000 円	石原 孝夫	3,000 円	神野 康明	3,000 円
宮内 かがり	10,000 円	板倉 八重子	3,000 円	鈴木 悦子	3,000 円
宮地 慶子	10,000 円	市川 浩司・市川 春江	3,000 円	鈴木 健次郎	3,000 円
森脇 裕子	10,000 円	稲垣 美恵子	3,000 円	鈴木 正	3,000 円
渡辺 スイ子	10,000 円	内井 登志子	3,000 円	鈴木 良	3,000 円
匿名	10,000 円	今田 光子	3,000 円		
東浦ライオンズクラブ	7,000 円	梅崎 邦光	3,000 円		
匿名	7,000 円	江尻 吉彦	3,000 円		
池田宏一 (3 回分)	6,000 円				

募金箱集計結果

(平成 27 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)
合計 4,088,779 円
(敬称略、五十音順)

【ライオンズクラブ】

愛西ライオンズクラブ	46,789円
安城南ライオンズクラブ	150,854円
蟹江ライオンズクラブ	16,030円
知立ライオンズクラブ	95,341円
津島ライオンズクラブ	126,500円
尾西ライオンズクラブ	18,000円
弥富ライオンズクラブ	63,596円

【一般】

愛知県眼鏡小売商協同組合	244,230円
株式会社 ノービレ	8,462円
公益社団法人愛知県柔道整復師会	61,209円

【眼科】

アイクリニック田中	8,573円
アイケア名古屋	15,121円
愛知医科大学病院	4,994円
あいち小児保健医療総合センター	7,658円
アイリス眼科クリニック	4,058円
あおなみ小本アイクリニック	6,339円
浅野眼科	9,052円
浅野眼科クリニック	44,294円
あさひ眼科クリニック	2,563円
あじま眼科クリニック	40,356円
有木眼科クリニック	18,521円
有松眼科	4,000円
池間眼科	4,027円
一宮西病院	3,545円
いとう眼科	8,150円
犬山駅西病院	4,564円
今井眼科医院	6,000円
今泉アイクリニック	13,225円
いりなか眼科クリニック	19,568円
岩倉眼科医院	3,661円
岩澤眼科	8,984円
宇佐美眼科	5,300円
うめむら眼科	2,964円
江口医院	6,000円
N T T 西日本東海病院	5,621円
エモア眼科	12,000円
おおいし眼科	15,087円
大鹿眼科	4,417円
太田眼科医院	8,754円
大橋眼科	8,685円
おおぶ眼科クリニック	40,666円
おがきえ眼科クリニック	3,867円
奥田眼科	9,828円
おぐち眼科	99,683円
偕行会城西病院	1,946円
かいせい病院	19,566円
かぐやま眼科	12,300円
春日眼科	14,000円
かちがわ眼科クリニック	6,450円
勝川三宅眼科	1,912円
かとう眼科(東区)	10,000円
加藤眼科医院(西尾市)	18,512円
かとう眼科クリニック	7,148円
金山総合ビル眼科	7,238円
からき眼科クリニック	9,197円
荻谷眼科	12,191円
刈谷豊田総合病院	10,801円
河合眼科	35,450円
河合眼科 分院柿本	9,735円
川本眼科	19,865円
眼科宇野クリニック	7,985円
眼科北村クリニック	699円
眼科杉田病院	38,438円
眼科とうもとクリニック	16,341円
眼科はせ川こうクリニック	6,833円
眼科三宅病院	24,737円
眼科やまもとクリニック	37,767円
北川眼科	14,261円
桐潤眼科	9,000円
黒部眼科	49,653円
桑山産婦人科・眼科	6,436円
小出内科眼科医院	20,000円

こうさか眼科	2,720円
厚生連 安城更生病院	18,378円
厚生連 安城更生病院 院内売店	32,230円
厚生連 稲沢厚生病院	10,580円
厚生連 渥美病院	11,866円
こうた眼科クリニック	4,191円
公立陶生病院	5,071円
こじま眼科	34,983円
小嶋病院	3,446円
コスモス眼科	8,148円
後藤記念豊橋眼科	10,000円
近藤眼科クリニック	4,910円
済衆館病院	3,755円
斎藤眼科	24,701円
さかい眼科(豊橋市)	12,513円
酒井眼科医院	4,954円
桜井眼科医院	6,851円
桜ヶ丘眼科	20,000円
さくら整形外科・眼科	18,000円
佐々眼科	38,000円
佐竹眼科	43,788円
さとし眼科クリニック	17,600円
さぬき眼科	1,267円
沢眼科クリニック	10,000円
塩瀬眼科	21,670円
清水内科・眼科	18,561円
神宮前眼科医院	7,217円
新舞子眼科医院	32,552円
すえしげ眼科	10,387円
鈴木医院	5,408円
鈴木眼科(千種区)	20,666円
鈴木眼科医院(額田郡)	35,000円
鈴木クリニック	40,363円
スズムラ眼科医院	50,531円
すみれ野眼科医院	99,995円
聖霊病院	2,924円
説田眼科医院	5,000円
セントラルアイクリニック	8,800円
総合青山病院	5,825円
総合犬山中央病院	1,466円
総合上飯田第一病院	17,127円
第2中京眼科	14,575円
たかき眼科クリニック	4,992円
たかし眼科医院	7,251円
高島内科眼科	1,029円
高橋眼科(一宮市)	6,864円
武内眼科クリニック	2,097円
田島眼科	16,579円
田中眼科	9,544円
タナベ眼科	17,258円
たにぐち眼科	1,888円
玉井眼科	15,597円
千秋病院	7,349円
千種駅前眼科	11,011円
知多眼科クリニック	5,601円
知多診療所	3,500円
中京眼科	70,982円
津島市民病院	4,418円
寺田眼科	9,722円
東浦眼科医院	12,434円
公立西知多総合病院	43,340円
常滑市民病院	6,893円
とつか眼科	81,754円
富田眼科クリニック	3,268円
トヨタ眼科クリニック	17,900円
豊橋市民病院 院内売店	2,434円
中尾眼科	6,141円
ながき眼科	1,538円
中切パークサイドクリニック	12,401円
長坂眼科	19,679円
長田眼科	18,519円
永田眼科クリニック	39,874円
中村医院眼科内科	3,181円
なかむら眼科	1,194円
名古屋アイクリニック	8,386円
名古屋市立東部医療センター	2,344円

名古屋第一赤十字病院	5,804円
名古屋大学医学部附属病院	2,853円
南波眼科皮膚科	34,059円
なんよう眼科クリニック	6,533円
南陽病院	5,225円
新美眼科医院	23,258円
西尾市民病院	30,222円
西垣眼科医院	124,728円
日進眼科クリニック	8,429円
丹羽眼科医院	38,553円
野村眼科医院	19,060円
則武眼科	8,900円
橋川クリニック	3,000円
橋本記念眼科	2,135円
長谷川眼科	15,000円
はた眼科クリニック	10,000円
林眼科クリニック	12,701円
ひさだ眼科	4,891円
日比野眼科	13,170円
ひまわり眼科	10,207円
平岩眼科	23,240円
平田眼科	6,737円
平野眼科	26,396円
廣瀬眼科医院	2,000円
深見眼科(豊田市)	14,160円
深見クリニック	2,113円
富士見眼科	2,646円
ふなはし眼科	10,415円
碧南市民病院	15,000円
星ヶ丘眼科	3,985円
ほしの眼科	25,919円
ほった眼科クリニック	2,300円
堀眼科医院	34,047円
本郷眼科クリニック	27,945円
ほんじ眼科クリニック	3,261円
ほんべ眼科	20,000円
毎日ドクター	37,540円
まじま眼科	15,061円
馬嶋眼科医院(尾張旭市)	4,054円
松浦眼科医院	11,600円
松原眼科	26,066円
真野眼科	11,053円
みかわとよたクリニック	1,900円
水上眼科	6,640円
水上眼科耳鼻咽喉科	2,100円
水谷眼科診療所	5,535円
水野眼科	39,701円
三菱名古屋病院	2,700円
緑丘アイクリニック	10,000円
みやした眼科	27,363円
名鉄病院	6,000円
メルサ眼科	10,000円
もとくら眼科	30,420円
森眼科(清須市)	6,253円
森眼科(弥富市)	4,459円
森永眼科クリニック	4,876円
守山眼科	1,031円
矢ヶ崎眼科医院	35,000円
安間眼科	13,335円
矢藤眼科	23,044円
山崎眼科	46,207円
山田眼科医院	6,812円
山林眼科	3,802円
やまもと眼科	10,165円
弥生病院	12,956円
湯浅眼科	20,760円
湯口眼科医院	11,193円
湯口眼科クリニック	43,000円
よこさわ眼科	5,000円
よしおか眼科クリニック	1,470円
吉田医院	4,208円
吉田眼科(北区)	17,883円
よしむら眼科	11,042円
よびつぎクリニック	10,873円
わたらい眼科	6,207円

平成26年度事業実績 (主な概要)

1	登録者	467人
2	角膜提供者	130人
3	角膜提供登録申込書付きリーフレットを配布した。	
4	ポスターを作成配布した。(400部)	
5	眼珠の安全性確保のため、血液検査を実施した。(130件)	
6	会報「愛知県アイバンク」第60号を発行配布した。(20,000部)	
7	献眼者に弔電	39件

●平成26年度 正味財産増減計算書 (単位：円)

I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
科目	当年度	前年度	増減
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	312,874	306,880	5,994
基本財産運用益計	312,874	306,880	5,994
特定資産運用益			
特定資産受取利息	624	324	300
特定資産運用益計	624	324	300
受取会費			
特別会員受取会費	3,510,000	3,750,000	▲240,000
通常会員受取会費	1,483,000	1,576,000	▲93,000
受取会費計	4,993,000	5,326,000	▲333,000
事業収益			
角膜斡旋手数料	30,000,000	30,600,000	▲600,000
事業収益計	30,000,000	30,600,000	▲600,000
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	1,320,000	1,320,000	0
愛知県補助金収入	880,000	880,000	0
名古屋市補助金収入	440,000	440,000	0
受取民間補助金	1,000,000	1,000,000	0
愛知県眼科医会補助金収入	1,000,000	1,000,000	0
受取民間助成金	70,280	67,135	3,145
日本アイバンク協会助成金収入	70,280	67,135	3,145
受取補助金等振替額	3,521	22,173	▲18,652
受取補助金等計	2,393,801	2,409,308	▲15,507
受取寄付金			
受取寄付金	2,993,267	1,929,650	1,063,617
募金収益	4,084,169	4,427,949	▲343,780
受取寄付金計	7,077,436	6,357,599	719,837
雑収益			
受取利息	9,489	21,932	▲12,443
雑収益	100,000	100,000	0
雑収益計	109,489	121,932	▲12,443
経常収益計	44,887,224	45,122,043	▲234,819
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	3,360,968	3,360,968	0
福利厚生費	788,936	782,362	6,574
会議費(事)	42,020	57,600	▲15,580
旅費交通費	3,578,530	3,282,400	296,130
通信運搬費	1,984,713	1,820,611	164,102
減価償却費	2,673,628	1,477,421	1,196,207
消耗什器備品費	12,744	86,520	▲73,776
消耗品費	3,031,090	2,812,381	218,709
修繕費	15,832	0	15,832
印刷製本費	2,174,838	2,339,677	▲164,839
支払リース料	5,443	5,292	151
賃借料	128,348	21,378	106,970
保険料	236,103	244,493	▲8,390
諸謝金	30,848	42,400	▲11,552
租税公課	73,650	600	73,050
支払助成金	6,589,300	6,365,800	223,500
委託費	5,801,115	5,812,629	▲11,514
雑費	136,834	125,670	11,164
事業費計	30,664,940	28,754,202	1,910,738
管理費			
給与手当	9,106,856	9,004,312	102,544
退職給付費用	557,000	551,000	6,000
福利厚生費	1,552,349	1,594,145	▲41,796
会議費	87,154	62,735	24,419
旅費交通費	244,430	227,500	16,930
通信運搬費	218,823	224,286	▲5,463
減価償却費	280,310	271,878	8,432
消耗什器備品費	0	10,290	▲10,290
消耗品費	250,101	344,735	▲94,634
修繕費	24,732	10,500	14,232
印刷製本費	1,000	1,050	▲50
光熱水料費	153,326	153,524	▲198
支払リース料	211,406	227,094	▲15,688
賃借料	113,400	226,800	▲113,400
租税公課	98,550	170,500	▲71,950
委託費	327,600	382,200	▲54,600
雑費	48,401	103,195	▲54,794
管理費計	13,275,438	13,565,744	▲290,306
経常費用計	43,940,378	42,319,946	1,620,432
評価損益等調整前当期経常増減額	946,846	2,802,097	▲1,855,251
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	946,846	2,802,097	▲1,855,251
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産減損損失	0	9,450	▲9,450
固定資産減損損失計	0	9,450	▲9,450
経常外費用計	0	9,450	▲9,450
当期経常外増減額	0	▲9,450	9,450
税引前当期一般正味財産増減額	946,846	2,792,647	▲1,845,801
当期一般正味財産増減額	946,846	2,792,647	▲1,845,801
一般正味財産期首残高	151,301,115	148,508,468	2,792,647
一般正味財産期末残高	152,247,961	151,301,115	946,846
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	▲3,521	▲22,173	18,652
一般正味財産への振替額計	▲3,521	▲22,173	18,652
当期指定正味財産増減額	▲3,521	▲22,173	18,652
指定正味財産期首残高	66,521	88,694	▲22,173
指定正味財産期末残高	63,000	66,521	▲3,521
III 正味財産期末残高	152,310,961	151,367,636	943,325

●貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：円)

I 資産の部			
1. 流動資産			
科目	当年度	前年度	増減
(1) 現金預金			
現金	9,394	12,733	▲3,339
普通預金	11,351,438	8,186,793	3,164,645
定期預金	4,080,000	4,080,000	0
郵便預金	8,658,507	7,622,712	1,035,795
現金預金合計	24,099,339	19,902,238	4,197,101
(2) その他流動資産			
未収金	6,570,000	7,120,000	▲550,000
前払金	82,740	118,020	▲35,280
立替金	0	20,976	▲20,976
その他流動資産合計	6,652,740	7,258,996	▲606,256
流動資産合計	30,752,079	27,161,234	3,590,845
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	117,529,480	117,529,480	0
基本財産合計	117,529,480	117,529,480	0
(2) 特定資産			
建物	5,069,816	5,291,764	▲221,948
土地	4,044,860	4,044,860	0
什器備品	2,830,718	5,315,672	▲2,484,954
退職給付引当資産	3,205,079	2,646,779	558,300
ソフトウェア	245,525	323,225	▲77,700
特定資産合計	15,395,998	17,622,300	▲2,226,302
(3) その他固定資産			
什器備品	129,146	270,132	▲140,986
ソフトウェア	59,063	87,413	▲28,350
その他固定資産合計	188,209	357,545	▲169,336
固定資産合計	133,113,687	135,509,325	▲2,395,638
資産合計	163,865,766	162,670,559	1,195,207
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,268,014	8,576,141	▲308,127
預り金	81,791	78,782	3,009
流動負債合計	8,349,805	8,654,923	▲305,118
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,205,000	2,648,000	557,000
固定負債合計	3,205,000	2,648,000	557,000
負債合計	11,554,805	11,302,923	251,882
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	63,000	66,521	▲3,521
指定正味財産合計	63,000	66,521	▲3,521
(うち特定資産への充当額)	(63,000)	(66,521)	(▲3,521)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	152,247,961	151,301,115	946,846
(うち基本財産への充当額)	(117,529,480)	(117,529,480)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,127,998)	(17,565,779)	(▲5,437,781)
正味財産合計	152,310,961	151,367,636	943,325
負債及び正味財産合計	163,865,766	162,670,559	1,195,207

会のうごき (平成27年1月～同年12月)

- 1月20日(火)** ●於 東京第一ホテル 錦
東海眼鏡協議会主催「新春互礼会」に出席
- 1月21日(水)** ●於 熱田神宮
不老会主催「新春顔合わせ会」に出席
- 2月5日(木)** ●於 ザビー名古屋
理事会を開催
- 2月21日(土)** ●於 東京 日本教育会館
アイバンクワークショップセミナーに出席
- 2月27日(金)** ●於 沼津 ブラザヴェルデ
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会に出席
- 3月6日(金)** ●於 東京 学士会館
日本アイバンク協会評議員会に出席
- 3月9日(月)** ●於 ザビー名古屋
評議員会を開催
- 4月22日(水)** ●於 平和公園
全ライオンスクラブ主催「献腎・献眼同慰霊祭」に参列
- 4月23日(木)** ●於 本会会議室
愛知県補助金監査
- 5月14日(木)** ●於 平和公園
不老会主催「献体者顕彰式並びに御名札納式」に参列
- 5月25日(月)** ●於 本会会議室
監事監査
- 5月30日(土)** ●於 東京 学士会館
日本アイバンク協会創立50周年記念式典に出席
- 6月18日(木)** ●於 ザビー名古屋
理事会を開催
- 6月19日(金)** ●於 東京 学士会館
日本アイバンク協会評議員会に出席
- 6月30日(火)** ●於 ザビー名古屋
定時評議員会を開催
- 7月24日(金)** ●於 東京 国際フォーラム
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会及び全国アイバンク連絡協議会に出席
- 7月25日(土)** ●於 東京 国際フォーラム
アイバンクワークショップセミナーに出席
- 8月27日(木)** ●於 栄メンバーズオフィスビル
常務理事会を開催
- 10月9日(金)** ●於 愛知県医師会館
目の愛護デー記念式典を開催
- 10月13日(火)** ●於 愛知県医師会館
目の愛護デー中央講演会を開催



Working together for a healthier world™
より健康な世界の実現のために

様々な病気に打ち勝つため、ファイザーは世界中で新薬の研究開発に取り組んでいます。
画期的な新薬の創出に加え、特許が切れた後も大切に長く使われている
エスタブリッシュ医薬品を医療の現場にお届けしています。

ファイザー株式会社 www.pfizer.co.jp



つばめグループ選りすぐりのドライバーが、ワンランク上の車両でワンランク上のサービスをご提供致します。

ワンランク上のおもてなし。
Tsubame Taxi Group

小グループでのお出かけに
つばめジャンボ



9名様までの、小グループでのお出かけには、ゆったり快適なつばめジャンボがオススメです。



つばめタクシーグループ

052-203-1212

<http://www.tsubame-taxi.or.jp>

弊社は、2015年8月、名古屋市内に
眼科専門ディーラーとして設立いたしました。

眼科機器メーカーでの約20年の経験を活かし、眼科医療のお手伝いを通して
患者様のお力になり、地域社会で貢献できるようスタッフ一同努力していく所存でございます。
何かお困りの際は、ぜひ一度ご相談ください。

代表取締役 加藤 慎二

アイケアのコンシェルジュを目指します!



株式会社 Eyecon (アイコン)

〒463-0074 愛知県名古屋市守山区町北13番2号 つよみせいビル1D
TEL:(052)778-7980 FAX:(052)778-7981
E-mail:shinji.kato0705@gmail.com

編集
後記

鈴木前事務局長からバトンタッチし、1年が経過しようとしています。
この間すべてのことが新しいことでありました。多くの方が移植を待っておられること、
現状での課題も多くあること、などがわかりました。職員、関係者の方々と協力し進めてい
きたいと思っていますので、引き続きご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。
.....(保田)

献眼の
連絡は

愛知県救急医療情報センター
アイバンク窓口

TEL (052) 262-1100